



日本ペイントは早くから船底塗料の研究を開始し、1911年(明治44年)船底塗料の研究で特許を取得。国内で初めて船底塗料の国産化に成功しました。(出展:日本ペイント100周年記念誌)

カタログNO. NPMC-082-J4



うなぎ塗料一番

超低摩擦型船底防汚塗料(錫フリー自己研磨型)

LF-Sea

エル エフ シー



標準色



※この見本は印刷のため、塗料の色と多少異なります。

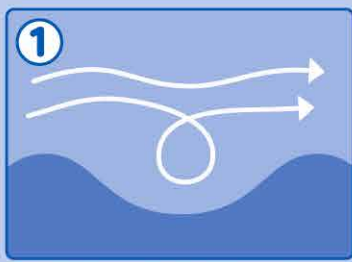
超低摩擦型船底防汚塗料(錫フリー自己研磨型)

特 性

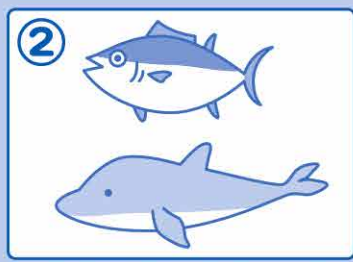
色 相	レッド / ブルー	適用シンナー	うなぎシンナー
容 量	4kg・2kg・20kg	塗装方法	刷毛・ローラー
用 途	FRP船 木船	標準膜厚	50 ミクロン/回
種 類	加水分解型亜酸化銅/ シリル銅アクリルコポリマー	塗り重ね可能時間	(20℃) 4時間
		没水可能時間	6時間



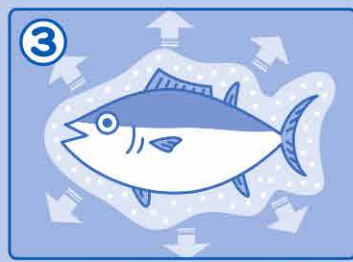
イルカとマグロに学んだ低摩擦技術って？



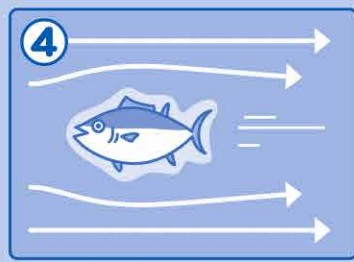
① 塗装された面は海中では水の抵抗を受ける



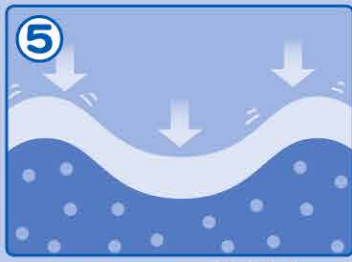
② どうしてイルカやマグロは速く泳げるのか？



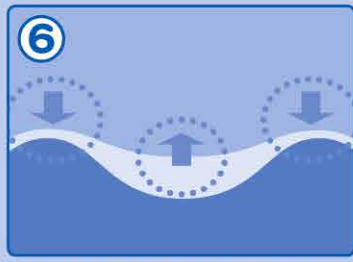
③ 身体の表面に水のすべりがよくなるような粘膜が分泌される



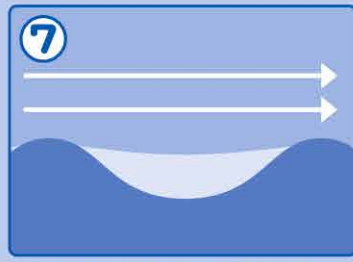
④ よって速く遊泳できる



⑤ それを元に うなぎ塗料 一番 LF-Sea も、マグロの皮膚の粘膜を再現したヒドロゲルが水をひきつける



⑥ ひきつけられた水は凸部では水流で押し出され、凹部には溜まる。



⑦ これにより表面が滑らになり抵抗がなくなる



⑧ 同じ馬力で高いスピードと長い航行距離！

塗装手順



ワンポイントアドバイス

- 新しい刷毛は使用前にしごき、抜けかかった毛を取り除いてください。
- 塗料はよく攪拌してから使ってください。
- 雨天・高温の場合塗装はさけてください。
- 塗料を希釈する場合は専用シンナーを使ってください。
- 流水圧のよくなる場所(船首、船尾、吃水部等)は少し厚めに塗装してください。
- 概算式で計算された船底塗料使用量を必ず塗りきってください。
- 塗装間隔及び没水までの時間を守ってください。
- 残った塗料を保存する場合は専用シンナーを塗料の表面にはり、フタを完全に閉じて保存してください。

廃棄するときには、産業廃棄物として処理して下さい

※本来の用途以外に使用しないでください。
※詳細な内容については、安全データシート(SDS)をご参照ください。
※本商品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。

発売元 **日本ペイントマリン株式会社**
 指針番号 128
 国産番号 1263
 〒531-8511 大阪市北区大淀北2-1-2 TEL.(06) 6455-9590
 URL <http://www.nippe-marine.co.jp>

販売店